



# かわさき GIGA スクール NEWS

予測困難な時代を生きる力を育む かわさきの新しい教育

No.2 令和3年3月18日 川崎市総合教育センター 情報・視聴覚センター

市立学校の高速大容量の通信ネットワーク及び義務教育課程1人1台分のコンピュータ端末の整備が各学校で行われています。また、その整備とともに、教職員への研修も実施されています。

## 「かわさき GIGA スクール構想」 着々と準備が進んでいます！



びっしりと並んだコンピュータ端末。各教室に充電保管庫が固着され、そこへ1人1台分の端末が保管されています。子どもたちはここから端末を取り出して使用し、下校前に戻して充電をします。各教室にはアクセスポイントが設置され、Wi-Fi環境が整います。



教育委員会の職員や各学校の教職員も研修を行っています。11月から2月にかけて Google 合同会社の協力のもと、Chromebook を活用した「Google for Education」の研修を行い、約1000人の教職員が受講をしました。また、(株)ベネッセコーポレーションの方を講師に招き、授業支援ソフト「ミライシード」の研修も行いました。さらに、2月には、各学校から1名の教職員が集まって、「かわさき GIGA スクール構想」の説明会を行いました。

## 川崎市総合教育センターでは、GIGA スクール構想の研究を行っています！

### ICT 活用研究会議

児童生徒が授業でコンピュータ端末を最大限活用できるように、最初に何をすればよいか。「初期指導」について、研究をしました。

### 特別支援教育研究会議

個別最適な学びの実現に向けて、どのようにコンピュータ端末を活用すればよいかについて研究をしました。

令和3年1月27日(水)に総合教育センター研究報告会を行いました。